

令和3年度

通常総会議案

～安心して楽しく暮らせる

まちづくりを目指して～

日時：令和3年5月9日（日）

午後2時～

会場：秋田市上北手「遊学舎」



NPO法人

住まい安心サポート秋田

NPO法人 住まい安心サポート秋田

令和3年度 通常総会 次第

1. 開 会

2. 総会成立宣言

3. 理事長あいさつ

4. 来賓ごあいさつ 遊学舎センター長 畠山 順子 様

5. 議長選出

(定款第25条)

総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

6. 議事録署名人の選任

(定款第29条)

総会の議事については、議事録を作成しなければならない
会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければ
ならない。

7. 議 事

第1号議案 令和2年度事業報告について

第2号議案 令和2年度決算報告について
(監 査 報 告)

第3号議案 令和3年度事業計画 (案) について

第4号議案 令和3年度活動予算 (案) について

第5号議案 任期満了に伴う役員改選について

(報告事項) 最近の相談事例より

8. 閉 会

第1号議案 令和2年度事業報告について

令和2年度事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

NPO法人 住まい安心サポート秋田

1 事業の成果

- (1) 正会員35(個人27、団体8)、賛助会員2(団体2)の加入のもと、組織体制の基盤が継続された。
- (2) 秋田市民公募による「住まい安心見守り隊」が目標を超え、60名会員の実績を得た。
- (3) 空き家利活用等に関する32件の各種相談を受けた。(累計168件)
- (4) 地域見守りジャンパーの受贈により、組織PRと見守り事業の普及を図った。
- (5) 秋田さきがけ「シップ」「さきがけ情報プラザ」で活動を紹介した。
- (6) 県・市主催等による各種行事に参画するとともに、他団体等との連携を図った。
- (7) 以下の事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：円)
① 居住者への住まい安心サポート事業	ア 居住者からの建物利活用・見守りから、介護、相続、税金などの相談を総合的に受付ける。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) イ 居住者(施設入居者含む)と別居家族とのコミュニケーションを図るため、IT活用により、顔の見えるTV会話等のシステムを提案し導入を図る。	(A) 随時実施 (B) 本法人事務所 (C) 役職員18名	(D) 秋田市民 (E) 相談件数 12件	0
		(A) 随時実施 (B) 画面で会話デモコーナーを常設 (C) 役職員18名 協賛IT企業等	(D) 秋田市民 (E) 不特定多数	

<p>② 空き家所有者への建物管理、利活用サポート事業</p>	<p>ア 地域自治会等と連携し、住まい安心見守り隊による空き家の現況調査を実施する。</p> <p>イ ホームページ等を活用し、空き家所有者からの、建物利活用や、相続、税金等の相談受付を行うとともに、住まい安心見守り隊による空き家の建物見守りサービスを行う。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) (空き家見守りサービス業務は、見守り隊への実費弁償) (特別な工事等は専門業者を紹介)</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 60名 (役職員18名含む)</p> <p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 60名 (役職員18名含む)</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 実施件数 0件</p> <p>(D) 相談は全国建物見守りサービスは秋田市内 (E) 相談件数 32件 (利活用含む)</p> <p>建物見守りサービス業務契約 2件</p>	<p>215,785</p>
<p>③ 空き地所有者への管理、利活用サポート事業</p>	<p>ア 空き地所有者からの、土地利活用や、相続、税金等の相談受付を行うとともに、住まい安心見守り隊による空き地の土地見守りサービスを行う。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) (空き地見守りサービス業務は、見守り隊への実費弁償) (特別な工事等は専門業者を紹介)</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 60名 (役職員18名含む)</p>	<p>(D) 相談は全国土地見守りサービスは秋田市内 (E) 相談件数 0件</p>	<p>0</p>
<p>④ 空き家、公共遊休施設等の利活用サポート事業</p>	<p>ア IT関連サテライトオフィスを提案し、起業化や移住定住をサポートする。</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員18名 関連団体、企業等若干名</p>	<p>(D) 相談は全国空き家、施設は秋田市内 (E) 相談件数 0件</p>	<p>0</p>

	イ 空き家（古民家）等を活用し、自然体験や遊びを通じて秋田の田舎の良さを体験してもらうためのプランを提案する。	(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員 18名 関係NPO等 若干名	(D) 全国 (E) 相談件数 0件	
	ウ 空き家等を活用し、地域のコミュニティーの場や、カルチャーの場としてのプランを提案する。	(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員 18名 地域自治体等 若干名	(D) 秋田市内 (E) 提案件数 2件	
⑤その他この法人の目的を達成するために必要な事業	ア 会員や住まい安心見守り隊を対象に、知っておきたい知識習得のための講習会を行う。 (一般市民も受講可)	※コロナ感染予防のため中止とする。		212,585
	イ 会員や住まい安心見守り隊を対象に最近の相談事例から相互の情報交換会を開催する。	※コロナ感染予防のため中止とする。		
	ウ 防災を知って備えるための情報誌「あきた防災ガイドブック」を発行する。	(A) 7月1日 (B) 秋田市 (C) 役職員 18名	(D) 秋田市民 (E) 不特定多数	
	エ 秋田県中部地区郵便局長会より地域見守りジャンパー20着が贈呈された。	(A) 7月9日 (B) 秋田市 「パソコン専門店 COM事務所」 (C) 役職員 6名	(D) 役職員 (E) 受贈式 7名	
	オ 秋田ケーブルテレビ「し〜なちゃん」へ出演（生放送）	(A) 9月18日 (B) 秋田市 「秋田ケーブルテレビスタジオ」 (C) 理事長	(D) 秋田市民 (E) 不特定多数	

<p>カ NPO法人活動支援金（秋田市新型コロナウイルス感染症対策）の交付を受け、活動用看板、ピンバッチを製作する。</p>	<p>(A) 10月21日 (B) 秋田市市民生活部 (C) 役職員18名</p>	<p>(D) 見守り隊会員等 (E) 100名</p>
<p>キ 民間企業からの寄付金を活用し、秋田魁新聞の「シップ」「さきがけ情報プラザ」へ活動紹介の広告を掲載する。</p>	<p>(A) 3月7日・22日 (B) 秋田さきがけ (C) 役職員18名</p>	<p>(D) 購読者 (E) 不特定多数</p>
<p>※以下、各種協賛事業等の実施</p>		
<p>ク 「経営者モーニングセミナー」（秋田北倫理法人会）で講演する。</p>	<p>(A) 6月11日 (B) 秋田市土崎「大和ホテル」 (C) 理事長</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 20件</p>
<p>ケ 「2020年度第2回建設部会」（秋田商工会議所）へ出席する。</p>	<p>(A) 7月30日 (B) 秋田市「秋田商工会館7階」 (C) 役員5名</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 30名</p>
<p>コ 「初めてのZOOMセミナー」（株式会社アイネックス）を受講する。</p>	<p>(A) 8月6日 (B) 秋田市「パソコン専門店COM2階セミナールーム」 (C) 理事長</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 12名</p>
<p>サ 「第1回秋田市空き家所有者等無料相談会」（秋田市）へ相談員として出席する。</p>	<p>(A) 8月14日 (B) 秋田市役所本庁舎3階 (C) 副理事長</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 5名</p>

<p>シ「NPO法人活動状況調査」 (秋田県市民活動サポート事業)へ協力する。 (個別面談)</p>	<p>(A) 9月10日 (B) 秋田市 「パソコン専門店 COM事務所」 (C) 理事長</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 不特定多数</p>
<p>ス「あなたの思いは地域を動かす」(秋田県市民活動サポート事業)へ出席する。</p>	<p>(A) 10月4日 (B) 秋田市 「遊学舎」 (C) 役員3名</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 20名</p>
<p>セ「令和2年度空き家対策市町村担当者会議」(秋田県)へオブザーバー出席する。</p>	<p>(A) 11月16日 (B) 県庁第二庁舎8階大会議室 (C) 役員6名</p>	<p>(D) 県内担当者等 (E) 70名</p>
<p>ソ「第2回秋田市空き家所有者等無料相談会」(秋田市)へ相談員として出席する。</p>	<p>(A) 1月24日 (B) 秋田市役所本庁舎3階 (C) 副理事長</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 4名</p>
<p>タ「まなぶ!つながる!あきたNPO会議2020」(あきたNPO会議実行委員会)へ出席する。</p>	<p>(A) 2月6日 (B) 秋田市 「遊学舎」 (C) 役員・会員4名</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 20名</p>
<p>チ「市民活動フェスタ2021」(秋田市中央市民サービスセンター)へ相談ブースを設置する。</p>	<p>(A) 3月7日 (B) 秋田拠点センター「アルヴェ1階」 (C) 役員4名</p>	<p>(D) 秋田市民 (E) 不特定多数</p>
<p>※以下、会議等の実施</p>		
<p>ア 令和2年度監査会</p>	<p>(A) 4月30日 (B) 秋田市 「伊藤洋子司法書士事務所」 (C) 役員4名</p>	

	イ 令和2年度第1回理事会	(A) 5月10日 (B) 秋田市 「COM1階」 (C) 理事8名		
	ウ 令和2年度通常総会	(A) 5月10日 (B) 秋田市 「COM1階」 (C) 会員33名		

(合計428,370円)

(2) その他の事業実施なし

第2号議案 令和2年度決算報告について

令和2年度活動計算書

令和2年 4月 1日 ~ 令和3年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		309,000
会費(理事)	45,000	
会費(団体)	240,000	
会費(個人)	24,000	
賛助会員受取会費	0	
2. 受取助成金等		100,000
支援金	100,000	
3. 事業収益		72,000
事業収益	72,000	
4. その他収益		100,006
受取利息	6	
寄付金	100,000	
経常収益計		581,006
II 経常費用		
1. 事業費		428,370
(1) 人件費	0	
(2) その他経費		
会議費	14,421	
諸謝金	10,000	
通信運搬費	56,745	
支払手数料	48,000	
旅費交通費	30,600	
広告宣伝費	228,470	
消耗品費	40,134	
2. 管理費		24,224
(1) 人件費	0	
(2) その他経費		
通信運搬費	14,190	
消耗品費	10,034	
経常費用計		452,594
当期正味財産増減額		128,412
前期繰越正味財産額		664,460
次期繰越正味財産額		792,872

※「消耗品費」「通信運搬費」の中の共通経費については、事業費・管理費へ各々80%・20%の按分とする。

貸借対照表

令和3年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	792,872		
流動資産合計		792,872	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			792,872
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		664,460	
当期正味財産増減額		128,412	
正味財産合計			792,872
負債及び正味財産合計			792,872

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によつてい
ます。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却します。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却します。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によつています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	事業①	事業②	事業⑤	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費				0	309,000	309,000
2. 受取助成金等			100,000	100,000		100,000
3. 事業収益		72,000	0	72,000	0	72,000
4. その他収益		100,000		100,000	6	100,006
経常収益計	0	172,000	100,000	272,000	309,006	581,006
II 経常費用						
(1) 人件費						
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
会議費		0	14,421	14,421	0	14,421
諸謝金		0	10,000	10,000	0	10,000
通信運搬費		48,765	7,980	56,745	14,190	70,935
支払手数料		48,000	0	48,000	0	48,000
広告宣伝費		119,020	109,450	228,470	0	228,470
旅費交通費		0	30,600	30,600	0	30,600
消耗品費		0	40,134	40,134	10,034	50,168
その他経費計	0	215,785	212,585	428,370	24,224	452,594
経常費用計	0	215,785	212,585	428,370	24,224	452,594
当期経常増減額	0	△ 43,785	△ 112,585	△ 156,370	284,782	128,412

事業①: 居住者への住まい安心サポート事業

事業②: 空き家所有者への建物管理、利活用サポート事業

事業⑤: その他この法人の目的を達成するために必要な事業

財産目録

令和3年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	0		
秋田銀行	636,498		
郵貯銀行	156,374		
	0		
流動資産合計		792,872	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			792,872
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			792,872

監査報告書

「NPO法人 住まい安心サポート秋田」令和2年度業務及び財産全般について、事業報告書、活動計算書、貸借対照表及び財産目録等の決算に関する関係書類に基づき監査した結果、適正に処理されていたことを認めます。

実施年月日 令和3年5月6日（木）

実施場所 伊藤洋子司法書士事務所

令和3年5月6日

監 事

監 事

NPO法人 住まい安心サポート秋田

理事長 佐々木 義文 様

第3号議案 令和3年度事業計画（案）について

令和3年度事業計画（案）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

NPO法人 住まい安心サポート秋田

1 事業実施の方針

- (1) ホームページの一層の内容充実と利活用を図り、諸活動の普及に努める。
- (2) 「住まい安心見守り隊」の地域情報により、現状把握と課題解決を目指す。
- (3) 空き家見守りサービス事業の普及と拡充を図る。
- (4) 「空き家対策セミナー」を開催する。
- (5) 行政や他団体等との連携を図り、より総合的な事業活動を展開する。
- (6) 必要に応じて、各種助成金、補助金制度等の導入を図り、諸活動を活発化させる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の 予定人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 (単位：円)
① 居住者への住 まい安心サポ ート事業	・居住者からの建物利活用、 管理から介護、相続、税金 などの相談を総合的に受付 ける。 (相談は無料、内容により 専門家によるサポート))	(A)随時実施 (B)本法人事務所 (C)役職員18名	(D)秋田市内 (E)相談件数 3件(目標)	0
	・居住者(施設入居者含む) と別居家族とのコミュニケ ーションを図るため、IT 活用により、顔の見えるT V会話等のシステムを提案 し導入を図る。	(A)随時実施 (B)希望する居住者 宅や、入所施設 (C)役職員18名と 協賛IT企業	(D)秋田市内 (原則) (E)1件(目標)	0

<p>② 空き家所有者への建物管理、利活用サポート事業</p>	<p>・ 地域自治会等と連携し、住まい安心見守り隊による空き家の見守りを実施する。</p> <p>・ 空き家所有者からの、建物利活用や、相続、税金等の相談受付を行うとともに、住まい安心見守り隊による空き家の建物見守りサービスを行う。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) (空き家見守りサービスは、見守り隊への実費弁償) (特別な工事等は専門業者を紹介)</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 60名</p> <p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 60名</p>	<p>(D) 秋田市内 (E) 相談件数 30件 (目標) (利活用含む)</p> <p>(D) 相談は全国建物見守りサービス業務は秋田市内 (E) 4件 (目標)</p>	<p>156,800</p> <p>0</p>
<p>③ 空き地所有者への管理、利活用サポート事業</p>	<p>・ 空き地所有者からの、土地利活用や、相続、税金等の相談受付を行うとともに、住まい安心見守り隊による空き地の土地見守りサービスを行う。 (相談は無料、内容により専門家によるサポート) (空き地見守りサービスは、見守り隊への実費弁償) (特別な工事等は専門業者を紹介)</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 60名</p>	<p>(D) 相談は全国土地見守りサービス業務は秋田市内 (E) 2件 (目標)</p>	<p>0</p>
<p>④ 空き家、公共遊休施設等の利活用サポート事業</p>	<p>・ 秋田市への移住定住や起業化への各種サポートをする。</p>	<p>(A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員18名 関連団体 企業等若干名</p>	<p>(D) 相談は全国空き家、施設は秋田市内 (E) 1件 (目標)</p>	<p>0</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家（古民家）等を活用し、自然体験や遊びを通じて秋田の田舎の良さを体験してもらうためのプランを提案する。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員 18名 関係NPO等 若干名 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 全国 (E) 1件（目標） 	0
	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家等を活用し、地域のコミュニティーの場や、カルチャーの場としてのプランを提案する。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 随時実施 (B) 秋田市内 (C) 役職員 18名 地域自治体等 若干名 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 秋田市内 (E) 1件（目標） 	0
⑤ その他この法人の目的を達成するために必要な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・会員や住まい安心見守り隊を対象に、空き家等の活用のための知識や技術習得のための講習会を行う。 (一般市民も受講可) 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 年1回 (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 60名 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 秋田市内 (E) 30名 一般市民や他のNPO等へも呼び掛ける 	166,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・会員や住まい安心見守り隊の相互の情報交流のための連絡会議を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 年1回 (講習会時) (B) 秋田市内 (C) 住まい安心見守り隊 60名 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 秋田市内 (E) 20名 	0
	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家・空き店舗の利活用支援事業として「空き家見学ツアー」を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 年1回 (B) 秋田市内 (C) 役職員 18名 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 秋田市内 (E) 20名 	0
	<ul style="list-style-type: none"> ・本法人の県北、県南地区の活動拠点の拡充について研究、検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 理事会開催時 (B) 秋田市内 (C) 役職員 18名 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 秋田県内 (E) 18名 	0

(合計322,800円)

第4号議案 令和3年度活動予算(案)について

令和3年度活動予算(案)

令和3年 4月 1日 ~ 令和4年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費		327,000	
会費(役員)	45,000		
会費(団体)	260,000		
会費(個人)	22,000		
2. 受取助成金等		0	
支援金	0		
3. 事業収益		0	
事業収益	0		
4. その他収益		0	
受取利息	0		
雑収益	0		
経常収益計			327,000
II 経常費用			
1. 事業費		322,800	
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
広告宣伝費	80,000		
賃借料	30,000		
諸謝金	40,000		
消耗品費	96,000		
通信運搬費	76,800		
2. 管理費		43,200	
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
消耗品費	10,000		
支払手数料	20,000		
通信運搬費	13,200		
経常費用計			366,000
当期正味財産増減額			△ 39,000
前期繰越正味財産額			792,872
次期繰越正味財産額			753,872

※「消耗品費」「通信運搬費」の中の共通経費については、事業費・管理費へ各々80%・20%の按分とする。

第5号議案 任期満了に伴う役員改選について

定 款 (抜粋)

(種別及び定数)

第12条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 3人以上20人以内

(2) 監事 1人又は2人

2 理事のうち、1人を理事長、1人を副理事長とする。

(適任等)

第13条 理事及び監事は、総会において選任する。

2 理事長及び副理事長は、理事の互選とする。

(任期等)

第15条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(参 考)

現在の理事数 13人 (内、理事長1、副理事長1)

〃 監事数 2人

新役員任期 令和3年6月1日～令和5年5月31日

【役員・事務局員 名簿】 (令和元年. 6. 1～令和3年. 5. 31)

NPO法人 住まい安心サポート秋田

役職名	氏名	住所	報酬の有無
理事長	佐々木 義文	秋田市	無
副理事長	傳野 正一	秋田市	無
理事	伊藤 君男	秋田市	無
理事	岡部 正彦	秋田市	無
理事	加賀谷 芳春	秋田市	無
理事	加藤 慎也	秋田市	無
理事	鎌田 良勝	秋田市	無
理事	北林 正規	秋田市	無
理事	小林 武志	秋田市	無
理事	東海林 正博	秋田市	無
理事	今川 清宣	秋田市	無
理事	佐々木 茂	秋田市	無
理事	藤原 久美子	秋田市	無
監事	伊藤 洋子	秋田市	無
監事	藤原 富男	秋田市	無

事務局長	相場 清人	秋田市	無
事務局員	石井 栄美	秋田市	無
事務局員	渡辺 由孝	秋田市	無

(理事13名 監事2名 事務局員3名) 18名

(報告事項) 最近の相談事例より